

## 2022年度 公益財団法人よこはまユース 事業計画

### 1 事業概要

社会環境の変化に加え、長引くコロナ禍の影響で、青少年の体験活動や他者と交流する機会がより一層減少し、ひきこもりや児童虐待、青少年の自殺件数の増加など、青少年を巡る課題が顕在化しています。

2022年度は第3期経営方針、及び横浜市と締結した「団体の方向性及び協約」の中間年にあたります。第3期経営方針の柱である「つながり」や、よこはまユースの重要な役割である「中間支援組織」としての取組みは、コロナ禍において一層大切さを増しています。更に、4月には成年年齢が引き下げになるなど、新たな課題に対応した事業展開も必要とされています。

また、青少年育成センター、野島青少年研修センターは指定管理再選定後の新たなスタートの年、寄り添い型生活支援事業では、かめっ子みらい塾が本格的に事業を開始する年でもあります。

これらの状況を踏まえ、よこはユースでは、感染症対策にも十分留意しつつ、中期経営方針で定めた目標を実現するため、青少年の成長を支える人材や放課後児童育成事業人材の育成、居場所や体験活動の提供、放課後キッズクラブの運営、青少年育成に携わる団体などへの相談助言や活動支援に取り組んでいきます。

組織運営にあたっては、人材の確保・育成は重要な課題です。持続可能な組織となるよう、引き続き適宜適切な職員採用や人事異動による組織の強化、研修等を通じた職員の育成に取り組んでいきます。

また、事業の実施にあたっては、既存の組織を超えた横のつながりによる事業展開やプロジェクトチームの積極的な活用を図ります。

#### (1) 主な取組み・事業

##### 取組1：青少年の成長を支える人材の育成

青少年を支える人材や体験活動・地域活動に携わる人材を育成するための講座・研修を、オンラインの手法も取り入れながら実施します。また、地域の人たちが青少年や地域に関する知識や課題を共有・理解する機会として、ネットワーク会議・交流会等の実施や地域で開催される講座・研修会に講師を派遣します。

##### 【主な取組み】

- ア 地域における子ども・若者の育成等に関する啓発講座への講師派遣
- イ 青少年理解の啓発（子ども・若者エンパワメントセミナー）
- ウ 青少年に関わる人の人材育成研修・講座、青少年指導者育成者研修

## 取組2：地域や団体、企業等と連携・協働した体験活動の拡充

青少年が多様な人々と出会い交流する機会、体験を共有できる機会として、社会参加、自然体験、就労体験、集団宿泊体験等の事業を団体や企業等と連携・協働を図りながら実施します。

また、放課後キッズクラブや寄り添い型生活支援事業を運営し、青少年が多様な人との体験や活動を通じ、自ら学び育つことができる機会を提供します。

### 【主な取組み】

- ア 青少年の体験機会や活動の場の提供
- イ 地域資源を活用した社会参加プログラム、地域資源との協働事業
- ウ 放課後キッズクラブの運営
- エ 寄り添い型生活支援事業「かもん未来塾」「かめっ子みらい塾」の運営

## 取組3：青少年が多様な人々と関わり経験の積み重ねができる地域活動の支援

青少年活動や青少年課題に関する相談、助言、コーディネート、ニーズ調査、資料収集・情報発信、効果的な場の提供等により、地域活動や青少年の主体的な活動を支援します。

### 【主な取組み】

- ア 青少年が交流する機会の提供、横浜総合高校「ようこそカフェ」運営事業
- イ 青少年の育成に係る活動の支援、活動の相談・助言・コーディネート
- ウ 青少年に関する実態調査、青少年育成情報誌「YOKOHAMA EYE'S」の発行
- エ 青少年交流・活動支援スペース、青少年育成センター、野島青少年研修センターの諸室及び物品の貸出

## 取組4：その他、法人の目的を達成するために必要な取組

職員の人材育成に取組むとともに、寄附金の募集など組織や経営基盤の強化を図ります。また、事業報告や成果を速やかに周知・広報し、多くの市民や青少年に法人をPRし、青少年活動への関心と参加を喚起します。

### 【主な取組み】

- ア 賛助会員及び寄附者の拡充
- イ 寄附金拡充を目的とした収益事業「爆笑！濱っ子寄席」
- ウ 広報・PR（「ユースレター」の発行、ホームページやSNSの活用）
- エ 職員の人材育成

## (2) 事業の柱と公益目的事業区分

法人の定款に定める【事業の柱】と公益認定等ガイドラインで定める【公益目的事業区分】は次の通りです。

### 【事業の柱】

- I 青少年活動を支援する事業
- II 青少年を支える人材を育成する事業
- III 青少年に体験機会や活動の場を提供する事業
- IV その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

### 【公益目的事業区分】

- ③ 講座、セミナー、育成
- ④ 体験活動等
- ⑤ 相談、助言
- ⑥ 調査、資料収集
- ⑪ 施設の貸与

#### I 青少年活動を支援する事業

##### ⑤ 相談、助言

この事業は、青少年が事業に関わり自ら学び・育つ機会を提供するための相談・助言を行い、青少年と大人が共に育つ環境を醸成することで青少年の育成に寄与することを目的としています。

### 【主な事業】

- 青少年の育成に係る活動の支援
- 活動の相談・助言
- 青少年に対する傾聴・相談
- 青少年の地域活動拠点づくり事業の支援
- 相談・コーディネート
- 情報の提供

##### ⑥ 調査、資料収集

この事業は、青少年活動に活用できる資源の調査や事業効果を検証し、青少年育成活動のための基礎資料としての活用や、青少年団体及び教育機関等に提供することで、青少年の育成に寄与することを目的としています。

### 【主な事業】

- 調査・資料収集・研究事業
- 青少年の実態・ニーズ等の把握と情報提供
- 体験プログラムの調査研究

#### ⑪ 施設の貸与

この事業は、青少年育成活動を展開するための安全で効果的な場を提供することで、青少年の育成に寄与することを目的としています。

### 【主な事業】

- 諸室・物品貸出事業
- 利用促進事業

## II 青少年を支える人材を育成する事業

#### ③ 講座、セミナー、育成

この事業は、青少年を支える人材や活動の核となる青少年を養成することで、青少年と大人が共に育つ環境を醸成し、青少年の育成に寄与することを目的としています。

青少年及び青少年育成に関する知識や技能を習得することで、青少年育成への理解を深め青少年育成活動の普及を推進し、青少年が自ら学び育つことができる機会の充実や自立支援に関わる人材を育成します。

### 【主な事業】

- 青少年理解の啓発
- 地域における子ども・若者の育成等に関する啓発講座への講師派遣
- 講師派遣事業
- 地域・学校との連携・協力
- 青少年に関わる人の人材育成研修・講座
- 青少年活動や団体活動を支援する講座
- 他団体と連携した人材育成
- 青少年に関わる人材のすそ野を広げる取り組み
- 団体や人材の交流事業
- 青少年指導者育成者研修
- ボランティアの養成
- 地域人材の育成

### Ⅲ 青少年に体験機会や活動の場を提供する事業

#### ④ 体験活動等

この事業は、青少年が学校や家庭では得にくい多様な体験活動に参加することで、青少年の育成に寄与することを目的としています。

青少年が体験を通じ自ら感じ考えることで学び育つことができる機会として、就労体験、社会体験、自然体験、集団宿泊体験等の事業を企画・実施しています。

#### 【主な事業】

- 青少年の体験機会や活動の場を提供する事業
- 道志村と連携した社会体験・交流プログラム
- 寄り添い型生活支援事業
- 青少年の交流する機会を提供する事業
- 青少年の体験機会を提供する事業
- 地域資源を活用した青少年の社会参加プログラム
- 体験プログラムの提供
- 地域資源との協働事業
- 体験教室
- 自然環境保全事業
- 困難を抱える青少年の体験活動支援
- 地域交流事業
- 放課後キッズクラブの運営

### Ⅳ その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

この事業は、収益事業及び法人運営のための取組みです。

#### ア 寄附金募集事業

当法人の取り組みを広く市民に周知し、理解を深め協力を得ることを目的として、収益事業の実施、募金箱の設置、賛助会員及び寄附者の拡充のための事業を行っています。

#### 【主な事業】

- 賛助会員・寄附者の拡充
- 寄附金拡充を目的とした収益事業

#### イ 事務局運営

公益財団法人としての使命を果たすとともに、安定して継続的に運営できるよう、職員の人材育成や組織運営の強化を更に推進します。

#### 【主な事業】

- 法人の広報・PR
- 職員の人材育成

## 2 事業区分体系表

事業区分	担 当 部 署						
	事業企画課 事業係	かもん 未来塾 かめっ子 みらい塾	青少年 交流・活動 支援 スペース	青少年育成 センター	野島 青少年研修 センター	キッズ 運営課	総務課
③ 講座、 セミナー、 育成 (9頁)	1 青少年理解 の啓発  2 地域におけ る子ども・ 若者の育成 等に関する 啓発講座へ の講師派遣  3 講師派遣事 業		1 地域・学校 との連携・ 協力	1 青少年に関 わる人の人 材育成研 修・講座  2 青少年活動 や団体活動 を支援する 講座  3 青少年に関 する人材の すそ野を広 げる取り組 み  4 他団体と連 携した人材 育成  5 団体や人材 の交流事業	1 青少年指導 者育成者研 修  2 ボランティ アの養成  3 地域人材の 育成		
④ 体験活動等 (11頁)	4 青少年の体 験機会や活 動の場を提 供する事業  5 道志村と連 携した社会 体験・交流 プログラム	1 寄り添い型 生活支援事 業	2 青少年の交 流する機会 を提供する 事業  3 青少年の体 験機会を提 供する事業  4 地域資源を 活用した青 少年の社会 参加プログ ラム		4 体験プログ ラムの提供  5 地域資源と の協働事業  6 体験教室  7 自然環境保 全事業  8 困難を抱え る青少年の 体験活動支 援  9 地域交流事 業	1 放課後キッ ズクラブの 運営	
⑤ 相談、助言 (15頁)	6 青少年の育 成に係る活 動の支援  7 活動の相 談・助言  8 横浜総合高 校「ようこ そカフェ」 運営事業		5 青少年に対 する傾聴・ 相談  6 青少年の地 域活動拠点 づくり事業 の支援	6 相談・コー ディネート  7 情報の提供			

⑥ 調査、 資料収集 (16 頁)	9 調査・研究 事業		7 青少年の実 態・ニーズ 等の把握と 情報提供	8 調査・資料 収集 9 認定制度研 修の調査	10 体験プログ ラムの調査 研究		
⑪ 施設の貸与 (18 頁)			8 諸室・物品 貸出事業	10 諸室・物品 貸出事業	11 諸室・物品 貸出事業 12 利用促進事 業		
その他事業 (19 頁)							1 賛助会 員・寄附 者の拡充 2 寄附金拡 充を目的 とした収 益事業 3 法人の広 報・PR 4 職員の人 材育成

### 3 実施事業一覧

#### (1) 講座、セミナー、育成

社会的課題や青少年育成活動の実践から把握した課題やニーズを基にテーマを定め、必要に応じ専門機関・団体等と連携し、オンラインの手法も取り入れながら講座・研修を実施します。

#### 【主な事業・取組み】

事業企画課 事業係

事業名	事業内容	実施時期／回数
青少年理解の啓発	市民向け啓発を通して、青少年の支援に関わる人材の育成を図ります。 (1) 子ども・若者エンパワメントセミナーの開催 (2) 「青少年の地域活動拠点づくり事業」活動報告会の開催	(1) 1回 (2) 1回
地域における子ども・若者の育成等に関する啓発講座への講師派遣	青少年指導員、民生委員・児童委員やPTA、学校及び青少年育成団体等が実施する青少年課題（薬物、インターネット、性、非行、自立支援等）をテーマとした研修に講師を派遣・コーディネートすることで青少年理解や地域力の向上を目指します。 ・知っておきたい！子ども・若者どこでも講座	55回
講師派遣事業	地域の青少年育成活動の推進及び青少年に関わる人材の育成のために職員の派遣を行います。 <b>【自主事業】</b>	通年

事業企画課 青少年交流・活動支援スペース

事業名	事業内容	実施時期／回数
地域・学校との連携・協力	自治会・町内会、青少年指導員、民生児童委員、社会福祉協議会、学校、区役所等との関係を深め、地域で青少年を見守り育て青少年が活躍できる風土づくりを進めます。 (1) 近隣地域や区役所、学校、関係機関等との連携 ・地域、区、関係機関が開催する会や事業への参加・協力 ・近隣学校の職業体験等の受入れ、コーディネート (2) 地域、区、関係機関の代表者を対象とする運営連絡会の開催	(1) 通年 (2) 2回

事業施設課 青少年育成センター

事業名	事業内容	実施時期／回数
青少年に関わる人の人材育成研修・講座	<p>青少年の現状理解や課題に寄り添える人材の育成研修を実施します。</p> <p>併せて実践者がレベルアップを図るための専門研修も実施します。</p> <p>(1) 青少年理解の基礎講座（前期、後期）</p> <p>※一部サテライト会場やオンラインでの実施【新規】</p> <p>(2) 専門研修（連続講座）</p>	<p>(1) 10回</p> <p>(2) 5回</p>
青少年活動や団体活動を支援する講座	<p>団体運営のヒントや活動に役立つ考え方や手法を学ぶ研修を実施します。</p>	6回
青少年に関わる人材のすそ野を広げる取り組み	<p>大学生世代～30代の若者のコミュニティを作り、地域活動の取材や活動への参加を通して、地域社会に関心を持つきっかけを提供します。</p> <p>また高校生や大学生世代を対象に、地域で子どもの遊びや活動を支援する若者ボランティアを養成します。活動を通して、青少年活動の楽しさややりがいを身近に感じてもらう機会とします。</p> <p>(1) 若者ボランティアによる地域活動の調査や取材など</p> <p>(2) 若者ボランティアの養成</p>	<p>(1) 定例会の開催 取材年4回</p> <p>(2) 年1回 (全4日)</p>
他団体と協働した人材育成	<p>青少年を支援する関係機関や団体等との協働により青少年に関わる人材の育成を図ります。</p>	4団体以上
団体や人材の交流事業	<p>青少年育成や団体運営に関する課題の共有やノウハウなどの情報交換や学び合いを通して、団体・施設間や多世代間の交流を促進します。</p> <p>(1) 青少年育成関係者の交流勉強会（ユースゼミ）</p> <p>(2) 子ども青少年に関わる関係者の集い</p>	<p>(1) 6回</p> <p>(2) 1回</p>

事業施設課 野島青少年研修センター

事業名	事業内容	実施時期／回数
青少年指導者育成者研修	<p>青少年育成に関わる指導者・育成者の支援を目的とした実践的な講習会・体験会を実施します。</p> <p>(1) オンラインを含む講習会の実施</p> <p>(2) プログラム体験会の実施【拡充】</p>	<p>(1) 1回</p> <p>(2) 2回</p>

ボランティアの養成	ボランティア活動機会の提供を通じて、体験活動の場の提供及び活動の支援を行うとともに、体験活動を支える人材を養成します。 (1) 青少年ボランティアの養成 (2) シニアボランティアの養成	(1) 通年 (2) 通年
地域人材の育成	青少年育成に携わる人材を発掘・活用し、体験プログラムや事業を通じて人材を育成します。	通年

## (2) 体験活動等

青少年がお互いに協力して目標を達成していく過程で、社会性や協調性を育み自ら成長していくことができるよう、集団や個人の特性に応じて活動領域や手法を変えるとともに、団体や企業等との連携・協働を図りながら体験活動を実施します。

あわせて、放課後キッズクラブを運営し、小学生が集団での遊びや体験活動を通じ、自ら学び育つことができる機会を提供します。

### 【主な事業・取組み】

事業企画課 事業係

事業名	事業内容	実施時期／回数
青少年の体験機会や活動の場を提供する事業	青少年育成団体や関係機関等と協働して、市内の地域資源を活かした体験活動や地域・社会課題の解決に取り組む機会を提供するとともに、多様なメディアを通じて青少年の体験活動の普及・啓発を図ります。 (1) 体験活動の普及・啓発のための情報発信 ・「体験の風をおこそう」運動の推進他 (2) 青少年育成団体や関係機関等と協働した体験機会の提供 ・共催・後援事業 (3) 青少年育成団体や関係機関等と協働した地域・社会課題の解決に取り組む機会の提供【新規】 ・若年層向け防災啓発プロジェクトへ参画 ・青少年の社会参画チャレンジプロジェクトの企画・実施	(1) 通年 (2) 通年 (3) 通年
道志村と連携した社会体験・交流プログラム	道志村と横浜市の友好交流を促進するために道志村児童の受入事業を実施します。	11月

事業企画課 寄り添い型生活支援事業

事業名	事業内容	実施時期／回数
寄り添い型生活支援事業	<p>生活困窮等養育環境に困難を抱える家庭に育つ小中学生を対象に、放課後の居場所を提供し、多様な人との様々な体験を通じて基本的な生活習慣や学習習慣を身に付けられるよう支援を行います。支援は家庭をはじめとして区役所や地域・学校等と連携しながら子どもを見守る環境作りにもつなげていきます。</p> <p>・かもん未来塾及びかめっ子みらい塾の運営</p>	<p>通年 (月～金曜日) 14時～19時</p>

事業企画課 青少年交流・活動支援スペース

事業名	事業内容	実施時期／回数
青少年の交流する機会を提供する事業	<p>青少年が気軽に安心して過ごすことのできる場と交流機会を提供し、青少年の出会いと仲間づくりを支援します。</p> <p>(1) 居場所の提供（フリースペースの運営） (2) 交流促進事業</p>	<p>(1) 通年 (2) 4回以上</p>
青少年の体験機会を提供する事業	<p>青少年が自分を表現したり、新たなことにチャレンジできる機会を提供します。</p> <p>また、困難を抱える青少年のさまざまな体験機会の提供に向けた支援に取り組みます。</p> <p>(1) 青少年チャレンジ事業 (2) 困難を抱える青少年の学習支援や居場所づくり活動の支援</p>	<p>(1) 2回以上 (2) 通年</p>
地域資源を活用した青少年の社会参加プログラム	<p>社会体験を通して、青少年が社会や仕事について知り、将来を考えるきっかけとなる体験機会を提供します。</p> <p>(1) 青少年ボランティア体験事業 (2) 社会体験・就労体験事業 (3) 青少年委員会の運営</p>	<p>(1) 通年 (2) 2回以上 (3) 通年</p>

事業施設課 野島青少年研修センター

事業名	事業内容	実施時期／回数
体験プログラムの提供	<p>青少年に生命や自然を大切にできる心、他者を思いやる心、社会性・規範意識などを育てる体験機会を団体や学校に提供します。</p> <p>(1) 施設特性・自然環境を活かしたプログラムの提供</p> <p>(2) 出張体験プログラムの提供【新規】</p>	<p>(1) 通年</p> <p>(2) 通年</p>
地域資源との協働事業	<p>学校・青少年育成団体・支援機関等と連携し、すべての青少年に豊かな体験活動の機会を提供します。</p> <p>・地域活動団体や企業等との連携事業の実施</p>	<p>8月～12月</p>
体験教室	<p>初めてのことに挑戦する力、実践する力を身につける等青少年の成長につなげる、個人で参加できる教室を実施します。</p> <p>(1) 自然体験教室</p> <p>(2) 創作体験教室</p>	<p>(1) 6回</p> <p>(2) 2回</p>
自然環境保全事業	<p>貴重な自然環境を守り、かつ青少年が安全に活動できる場を確保するため、地域団体などと協働・連携して海浜清掃を行ない自然保護に取り組みます。</p> <p>(1) オールクリーン野島ビーチ</p> <p>(2) 平潟湾クリーンアップ【新規】</p>	<p>(1) 4回</p> <p>(2) 1回</p>
困難を抱える青少年の体験活動支援	<p>困難を抱える青少年がコミュニケーション能力の向上や自信回復を図れるよう、生活体験や集団活動の機会を他団体と連携して提供します。</p> <p>(1) 不登校児童生徒の宿泊体験</p> <p>(2) 障がいのある児童生徒の宿泊体験</p> <p>(3) 寄り添い型生活支援事業とつながる児童生徒の宿泊体験</p> <p>(4) 個別支援級に通う生徒の職業体験の受入れ</p>	<p>(1) 9月</p> <p>(2) 12月</p> <p>(3) 12月</p> <p>(4) 通年</p>
地域交流事業	<p>施設の活動及び青少年育成活動への理解を深めてもらうため、事業連携を通じて近隣地域との交流を深めます。</p> <p>(1) 地域住民と連携した事業、情報交換会の実施</p> <p>(2) 地域や地域で活動するNPO団体と連携した防災への取組み</p> <p>(3) 地域交流イベントの実施</p>	<p>(1) 通年</p> <p>(2) 通年</p> <p>(3) 2月</p>

キッズ運営課

事業名	事業内容	実施時期／回数
放課後キッズクラブの運営	<p>遊びや子ども同士の関わりを通して、自主性や社会性、創造性を育み、基本的な生活習慣を身につけられるように、保護者・学校・地域と連携しながら、児童の発達段階に応じた育ちを支援します。キッズクラブ事業の見直しに柔軟に対応しながら市内16区26か所のキッズクラブの安定した運営を行ないます。</p> <p>また、2008年度及び2018年度開設キッズクラブ（2か所）の運営法人再選定に応募します。</p> <p>(1) 学校教育では得られない体験プログラム等を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域人材、地域資源を活用したプログラム</li> <li>・スポーツ、創作、季節行事、食育、環境プログラム等</li> </ul> <p>(2) 評議会／保護者会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者会開催の見直し</li> </ul> <p>(3) 地域行事への参加</p> <p>(4) 主任・副主任会議の開催</p> <p>※会場とオンラインの併用</p> <p>(5) 他キッズクラブとの情報交換会の実施</p> <p>(6) WE B媒体での活動情報発信</p> <p>(7) 利用者の利便性向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用料徴収のキャッシュレス化の検討</li> </ul> <p>(8) 利用者アンケートの実施</p>	<p>通年 26か所</p> <p>(1) 1,200回(26か所計)</p> <p>(2) 評議会 /各キッズクラブ 2回 保護者会 /各キッズクラブ 2回以上</p> <p>(3) 随時</p> <p>(4) 13回</p> <p>(5)(6) 毎月</p> <p>(7) 通年</p> <p>(8) 1回</p>
職員の人材研修	<p>職位に応じた研修を実施し、業務の振り返りとともにブラッシュアップを図ります。</p> <p>(1) 主任を対象に、マネジメントなど安定して運営するための研修を実施します。</p> <p>(2) 副主任を対象に、運営に必要な事務研修のほか、児童や保護者対応など実践的な研修を実施します。</p> <p>(3) 新採用副主任を対象に、他キッズでの現場実習、事業の基本理解など基礎的な研修を実施します。【新規】</p>	<p>(1) 3回以上</p> <p>(2) 3回以上</p> <p>(3) 2回</p> <p>(4) 2回</p>

	(4) 非常勤職員を対象に、具体的事例をもとに日々の疑問や悩みの解消に向けた研修を実施します。	
ボランティア・高校生インターンシップの受け入れ	法人運営施設等と連携し、ボランティア活動希望者や社会貢献活動実習生を受け入れます。	通年

### (3) 相談、助言

青少年自らが学び・育つ機会を幅広く提供するために、青少年活動や青少年課題に関する相談、助言、情報提供、コーディネート、研修講師の派遣・紹介、研修や地域活動のプランニング等、多様な支援を行います。

#### 【主な事業・取組み】

事業企画課 事業係

事業名	事業内容	実施時期／回数
青少年の育成に係る活動の支援	<p>各区の青少年の地域活動拠点づくりの推進、地域や学校での特色ある居場所づくりや青少年育成活動の支援を通して、青少年の育ちを応援する地域づくりに取り組みます。</p> <p>また、企業等の青少年育成をテーマとした社会貢献活動を支援します。</p> <p>(1) 「青少年の地域活動拠点づくり事業」運営支援 (2) 地域の青少年育成活動等の推進・支援 ・地域ネットワークへの参加、共催・後援事業 他 (3) 青少年育成をテーマとした社会貢献活動の支援・推進【拡充】 ・企業等のCSR活動の企画、活動のサポート ・青少年の体験活動推進プロジェクト (4) 青少年育成・支援に取り組む団体等との連携推進 ・寄り添い型生活支援事業運営団体の連絡会など情報交換の場づくり</p>	<p>(1) 通年 (2) 通年 (3) 通年 (4) 1回</p>
活動の相談・助言	<p>地域の団体等からの活動相談に対する助言や活動コーディネートを行います。</p> <p>・活動相談（助言・コーディネート）</p>	通年

<p>横浜総合高校「ようこそカフェ」運営事業</p>	<p>横浜総合高校において高校や民間団体と連携し、校内に生徒の身近な居場所を設け、悩みや課題を抱える生徒への相談支援、キャリア支援を行う「ようこそカフェ」を実施します。</p> <p>また、「ようこそカフェ」と連携した食育プログラムや就業体験を実施します。</p> <p>(1) 「ようこそカフェ」の実施  (2) 食育プログラムの実施  (3) 就業体験プログラムの実施  (4) 運営会議の実施</p>	<p>通年  (1) (2) 25回  (3) 4回  (4) 3回</p>
----------------------------	---	--

事業企画課 青少年交流・活動支援スペース

事業名	事業内容	実施時期／回数
<p>青少年に対する傾聴・相談</p>	<p>青少年に日常的な相談・助言、傾聴を行うとともに、個別相談や啓発事業を行い、必要かつ適切な支援に結び付けます。</p> <p>(1) 日常的な相談支援事業  (2) 個別相談事業  (3) 青少年向け啓発事業</p>	<p>(1) 通年  (2) 通年  (3) 1回</p>
<p>青少年の地域活動拠点づくり事業の支援</p>	<p>青少年を取り巻く現状に対応した居場所機能について検討を行うほか、市内の青少年の地域活動拠点との情報交換会を設け、ノウハウや情報を相互に共有し提供することで、拠点運営の支援に寄与します。</p> <p>(1) 青少年の地域活動拠点との情報交換会の実施  (2) 青少年の居場所機能の検討【新規】</p>	<p>(1) 1回  (2) 通年</p>

事業施設課 青少年育成センター

事業名	事業内容	実施時期／回数
<p>相談・コーディネーター</p>	<p>青少年に関わる全ての団体や人々に対して、プログラムの企画立案や組織運営、資金調達、会場の優先利用、地域での活動、研修会の講師選定や企画等の相談・コーディネートを行います。</p> <p>また、関内周辺の地域特性に応じた青少年育成のモデル事業(若者相談等)の新規立ち上げに向けて、協働先の調査や企画・立案を行います。</p>	<p>通年</p>

情報の提供	<p>青少年育成に関する情報や図書を提供する「ユースライブラリー」の運営やホームページやSNS情報紙を通じた、青少年活動の情報発信をします。</p> <p>(1) ユースライブラリーの運営(図書の貸出や紹介)</p> <p>(2) ホームページやSNS、情報紙による情報配信</p> <p>(3) 空きスペース(壁面等)を活用した情報発信</p>	<p>(1) 通年</p> <p>(2) 通年 情報配信 4回</p> <p>(3) 通年</p>
-------	---	---

#### (4) 調査、資料収集

青少年が自ら学び育つことができる活動領域の拡大や活動機会を充実するため、横浜市内の青少年活動の調査と情報収集を行います。

##### 【主な事業・取組み】

事業企画課 事業係

事業名	事業内容	実施時期/回数
調査・研究事業	<p>青少年のニーズや社会的課題に対応した青少年育成活動を推進するために、青少年に関する調査・研究及び成果発信に取り組みます。</p> <p>また、横浜市内の活動資源を把握するために、青少年育成活動に関する情報収集を行います。</p> <p>(1) 青少年に関する実態調査</p> <p>・青少年の体験活動等ニーズ調査《野島青少年研修センター等と連携し実施》</p> <p>(2) 事例研究会・勉強会の開催《かもん未来塾・かめっ子みらい塾と連携し実施》</p> <p>(3) 青少年育成の情報誌「YOKOHAMA EYE`S」の発行</p> <p>(4) 市内の青少年育成活動に関する情報収集</p>	<p>(1) 通年</p> <p>(2) 1回</p> <p>(3) 1回</p> <p>(4) 通年</p>

事業企画課 青少年交流・活動支援スペース

事業名	事業内容	実施時期/回数
青少年の実態・ニーズ等の把握と情報提供	<p>青少年のニーズや意見を把握することで、効果的な運営や事業実施につなげるとともに、把握した情報を横浜市に提供することで青少年施策推進に寄与します。</p> <p>(1) 青少年及び利用者へのアンケートの実施</p> <p>(2) 運営状況や青少年ニーズ等の横浜市への報告</p>	<p>(1) 1回</p> <p>(2) 通年</p>

事業施設課 青少年育成センター

事業名	事業内容	実施時期／回数
調査・資料収集	市内の青少年活動や見本となる活動等の調査、情報収集及び活動実践者等との意見交換会を行い育成センター事業の充実に努めます。 (1)地域の青少年活動のリサーチ（取材） (2)活動実践者等との意見交換会	(1) 通年 (2) 2回
認定制度研修の調査	青少年育成を担う「ユースワーカー」の養成や認定の制度化に向け、ユースワーカー全国協議会が実施する研修制度の調査を行います。【新規】	通年

事業施設課 野島青少年研修センター

事業名	事業内容	実施時期／回数
体験プログラムの調査研究	多様化する青少年のニーズにあった効果的な体験プログラムを提供するため、体験プログラム及び事業の参加者を対象にアンケート調査を実施するほか、他施設の実施事例収集や調査を行い、体験プログラムの検証及び改善を図ります。	通年

## (5) 施設の貸与

指導者・育成者による打合せや準備、活動の場として施設を提供するほか、青少年が主体的に関わることができる体験活動や、宿泊プログラムがより充実できるように活動の支援を行います。

また利用者が安全に活動できるよう、引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う衛生対策を行います。

### 【主な事業・取組み】

事業企画課 青少年交流・活動支援スペース

事業名	事業内容	実施時期／回数
諸室・物品貸出事業	青少年が主体的に活動できる場を提供します。 ・諸室の貸出	通年

事業施設課 青少年育成センター

事業名	事業内容	実施時期／回数
諸室・物品貸出事業	<p>諸室や機材・物品、印刷機や作業スペース等の貸出を行うことで、青少年育成団体の活動を支援します。また、オンライン配信の補助や倉庫など空きスペースを提供する等、施設の新しい活用方法を提供します。</p> <p>(1) 研修室や研修機材等の貸出                      (2) 活動支援（印刷ルーム、交流スペースの提供、空きスペースや展示スペースの貸出）                      (3) 利用者サービスと利用促進                      ・電子マネー導入、SNSでの利用案内ほか【新規】</p>	<p>(1) 通年                      (2) 通年                      (3) 通年</p>

事業施設課 野島青少年研修センター

事業名	事業内容	実施時期／回数
諸室・物品貸出事業	<p>施設の安全性、利便性を高めるとともに、利用団体の活動目的や特性を配慮し、プログラムをサポートします。</p> <p>(1) オンラインを含めた事前相談における丁寧な対応、柔軟なコーディネート【拡充】                      (2) 設備・備品やアメニティの充実                      (3) 体験活動に役立つ情報（気象・服装等）や動画配信による施設利用方法の発信                      (4) 利用者の声に基づく利用方法等の改善</p>	<p>(1) 通年                      (2) 通年                      (3) 通年                      (4) 12月～2月</p>
利用促進事業	<p>多くの青少年や青少年指導者に活動や研修の機会を提供するため、施設の活用しやすさを広く周知します。</p> <p>(1) SNS、動画配信を活用した広報                      (2) 新規利用の獲得に向けたプロモーション活動                      (3) 少人数向け事業の実施【新規】</p>	<p>(1) 通年                      (2) 通年                      (3) 12～2月</p>

## (6) その他事業

この事業は、収益事業及び法人運営のための取組みです。

### ア 寄附金募集事業

法人の取り組みを広く周知し、理解を深め協力を得ることを目的として、収益事業の実施、賛助会員及び一般寄附者の拡充のための事業を行います。

## 【主な事業・取組み】

総務課

事業名	事業内容	実施時期／回数
賛助会員・寄附者の 拡充	法人の活動をパンフレットやホームページに掲載し、賛同者、理解者を増やすことにより、新規会員の拡充を図ります。 ・会員事業	通年 (会員事業 1回)
寄附金拡充を目的 とした収益事業	青少年活動に関わりのない市民の方に、落語を通じて法人事業に関わることで、青少年活動への理解と関心を深めます。 ・爆笑！濱っ子寄席（チャリティー寄席） 【収益事業】	12月

## イ 法人運営

公益財団法人として継続的に安定した運営ができるよう、職員の人材育成や組織管理の強化に取り組みます。

## 【主な事業・取組み】

総務課

事業名	事業内容	実施時期／回数
法人の広報・PR	法人の活動や情報を発信することで、青少年育成の理解と関心につなげます。 (1) よこはまユースレターの発行 (2) ホームページ・SNSの運用と維持・管理、ホームページリニューアルの検討	(1) 3回 (2) 通年
職員の人材育成	職員が職責と役割に応じた能力を発揮するため、能力開発段階に応じた研修を実施します。 ・新採用職員研修／階層別研修／管理職研修／人権研修	通年